

レジメン名	ペムブロリズマブ+CDDP+PEM			
対象がん種	肺がん	対象患者	切除不能進行・再発・再発	催吐リスク
			除不能進行・再発	高度
			1コースの日数	21
内服抗がん剤の有無	なし		投与予定回数	4
			投与回数上限	6
※有の場合薬剤名				

副作用情報(頻度が高い、特徴的な副作用など)			
項目	頻度(%)	対処法(減量・中止など)	
血液毒性	貧血	38.0%	
	好中球減少	24.9%	PEM副作用予防のためバンピタン内服、メチコバルミル注
	血小板減少	17.0%	
その他	悪心	46.2%	
	腎障害		
	免疫関連有害事象		

レジメン内容(支持療法を含む)

Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	投与時刻(必要時)	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
1	生食	50mL	点滴静注	100mL/h			●																				休薬完了	
2	キイトルーダ 生食	200mg 50mL	点滴静注	30分			●																					
3	生食	50mL	点滴静注	200mL/h			●																					
4	フロイメンド 生食	150mg 100mL	点滴静注	200mL/h			●																					
5	デキササート アロキシ 生食	9.9mg 0.75mg 100mL	点滴静注	200mL/h			●																					
6	アリムタ 生食	500mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴静注	500mL/h			●																					
7	ソリューゲンG アスバラギン酸K注 硫酸Mg補正液1mEq/mL	500mL 10mL(10mEq) 8mL	点滴静注	500mL/h			●																					
8	20%マンニトール	200mL	点滴静注	400mL/h			●																					
9	シスプラチン 生食	75mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	1時間30分			●																					
10	ソリューゲンG アスバラギン酸K注	500mL 10mL(10mEq)	点滴静注	500mL/h			●																					

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
1	デカドロン錠	4mg/回	朝・昼食後			●	●																			
2	バンピタン末	1g/day	朝食後		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

滴下順

主管

投与方法

① 点滴静注

② 点滴静注

③ 点滴静注

④ 点滴静注

⑤ 点滴静注

⑥ 点滴静注

⑦ 点滴静注

⑧ 点滴静注

⑨ 点滴静注

⑩ 点滴静注

薬剤・用量

投与速度/時間

投与時刻(必要時)

漏出時リスク

フィルター

避光

備考

① 生食 50mL 100 ml/h

② キイトルーダ 200mg 50mL 30分

③ 生食 50mL 200 ml/h

④ フロイメンド 150mg 100mL 200 ml/h

⑤ デキササート 9.9mg アロキシ 0.75mg 100mL 200 ml/h

⑥ アリムタ 500mg/m<sup>2</sup> 100mL 500 ml/h

⑦ ソリューゲンG 500mL アスバラギン酸K注 10mL(10mEq) 硫酸Mg補正液1mEq/mL 8mL 500 ml/h

⑧ 20%マンニトール 200mL 400 ml/h

⑨ シスプラチン 75mg/m<sup>2</sup> 250mL 90分

⑩ ソリューゲンG 500mL アスバラギン酸K注 10mL(10mEq) 500 ml/h

フィルター必要  
バッグ、ルートともに避光不

フィルター不要  
バッグ、ルートともに避光不要

フィルター不要  
バッグは避光、ルートは避光